

カレッジ里山

花実の森 活動報告(2013 年 11 月)

第 35-S 号

動 日 2013 年 11 月 15 日(金)	時 間 666666 13:00~12:00	天候 (晴)	記録者 (菅田)
----------------------------	---------------------------	-----------	-------------

参加者氏名 (2 クラス 60 名)	スタッフ:黒子、萩原、磯野、菅田、塩ノ谷、橋野
今回実施した 作業内容	<p>神戸市立泉台小学校 3 年 1 組~2 組 60 名 自然環境体験学習サポート</p> <p>今回は観察パターンを屋外観察、教室内観察のふたつとし、1 組と 2 組が入れ替わる形で実施方法をとった。</p> <p>① 小学校近隣にある雑木林の神戸市の北夏堀公園で観察しながら、いろいろの木の葉、草の葉を集め、持ち帰り後分類。</p> <p>② 学校内多目的教室において、こちらで持参した樹の丸太カット材の年輪調べ、神戸の木の葉化石現物観察をしてもらう。</p>

【現地学習地公園の下見観察】



学校から徒歩 7~8 分の所にある「北夏堀公園」を下見。地域造成時に残された公園内の自然林には散策道もあり、自然環境の観察エリアとしては良好と判断。ここを学習エリアと決定。

【観察パターン①】公園内での自然観察:木の葉集め



この日は時々小雨が降るあいにくの天候であったが、子どもたちと観察地公園に向かい、安全行動の注意事項や、樹々や草花の観察・採集方法などの説明を受けて木の葉採集観察開始。



それぞれで集めて持ち帰った木の葉のまとめ方の説明を受け、班ごとにまとめ用紙に貼り付けていく。



各班でまとめた成果を全員で見せ合い、日頃気にしていなかった木の葉にもいろいろあることを学んでもらった。

【観察パターン②】 持参したコナラの丸太カット材での年輪観察と、神戸地層群化石の観察



樹の年輪観察では、年輪の数や間隔の差、真円のところやいびつなところを確認し、その理由を知ってもらった。



しあわせの村にも存在する神戸地層から見つかった木の葉の化石を観察。ここ泉台小学校付近も、神戸地層に含まれるので見つければラッキーであることも説明。